

2012 年 12 月 27 日

株式会社らいふ

代表取締役 吉田 伸一

Communication on Progress 2012

グローバル・コンパクト 10 原則への取組み

当社は食・環境の衛生コンサルティング事業及び高齢者介護サービス事業を日本国内で営む会社です。2004 年にグローバル・コンパクトに参加して以来、その 10 原則への継続的な支持を表明してきました。グローバル・コンパクト 10 原則への取組みをご報告させていただきます。

1.人権

(1) 介護職の処遇改善

日本国内では介護職の処遇が問題となっておりますが、当社は今年度も利益還元を行い、介護職の年俸は 380 万円を支給しました。日本の介護業界ではトップクラスの賃金を達成しその社会的地位を高めることに努めております。

(2) 介護職のモラル教育

当社は法令順守を掲げ、日本国で適用される法的原則に反しない方法で事業を進めると同時に法務担当及び監査役を設け、そのチェックを実行しております。当然ながら利用者である高齢者に対し、言葉の虐待を含めその尊厳を脅かす行為については一切許さない姿勢でおります。

しかし残念ながら今年は介護職員が利用者の尊厳を貶める行為という不祥事が起こりました。発覚当日から再発防止のために、職員の意識付け、モラル教育を実施し続けております。今後、二度と繰り返さないために、モラル教育は継続して参ります。

(3) 高齢者の「生きる力」を引き出す

利用者が高齢者施設において「生きがい、やりがい」のある生活を送ることができるサービスの提供や地域交流を積極的に図っています。これにより新規施設においては開設前に予約で満室となっており、私どものサービスに対し社会からの評価をいただいております。来年度も、さらに入居者の生活を向上させるサービスに努めてまいります。

2. 労働

(1) 中高年の再就職支援の実施

中高年の雇用問題に対しては、再就職支援の独自制度を作り活用しております。これまでの経験・スキル・ノウハウを活かした仕事に当社でチャレンジできる制度で、この制度を利用し5名が社内で活躍しております。

(2) 女性社員の活用

現在、社員の73%は女性であるため、働きたい女性が仕事をし続けられる環境作りのため、産前産後・育児・介護休暇の適用や復職後の仕事・育児の両立支援を推奨しております。当社は実力実績主義で女性でも管理職として働くことに特別な差別はありません。今後も女性が働きやすい職場環境作りを継続して参ります。

3. 環境

(1) 放射能汚染問題に対応

当社業務である食と環境に関し、2011年3月より、福島原発事故を受けの放射線測定を開始しました。生産者・食に関わる企業が消費者へ安心安全な食を提供できるよう、検査体制を整備しサービス提供をしております。

(2) エコ活動

職場環境ではエコ活動として、職場の節電・節水・紙の使用量削減等の活動を行いました。来年度も引き続き活動を継続いたします。

4. 腐敗防止

(1) 強要と贈収賄防止

当社は、強要と贈収賄を防止するため、国内で習慣化されている中元・歳暮・接待を含め、基本的に業者、利用者及びそのご家族から一切頂き物をしないことを明言し、実行しております。これについては根付いており、今年度も達成できております。

以上のようにグローバル・コンパクトの原則に則った経営を行っていることをご報告します。